



新年度がスタートして1か月が経ちました。新型コロナウイルス対策で安全管理へのご協力をお願いする中ではありますが、子どもたちが安心して楽しく過ごせるよう取り組んでいきたいと思っております。連休に入る前に各家庭でご配慮をお願いいたします。裏面に、新型コロナウイルス情報を記載しています、ご覧ください。また、最新情報は園からの配布物や掲示物を確認いただき、横浜市や厚労省のホームページ等も参考になさってください。引き続き、ご家族の皆さまと共に対応を続けていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



## 引き続きお願いします

### ○登園前の体調確認・登園後の発熱等の対応

⇒横浜市より、37.5℃以上発熱がある場合は、集団生活は控えるようにとの指示が出ています。

- ① 登園前、37.5℃以上の発熱、咳等の呼吸器症状、体がだるい等の不調がある時は、登園は見合わせましょう。
- ② 登園後に 37.5℃以上の熱が出た場合は、ご連絡をさせていただきます。  
（平熱が高いお子さんや、他の症状の有無、熱はなくても具合が悪そうな場合など考慮の上判断）
- ③ 熱が出た後の登園は、解熱後 24 時間を経過し、呼吸器症状が改善するまでは自宅療養に努め、登園は控えましょう

### ○保護者の方は、保育園内の入室は原則禁止となります

お子さんの登降園はクラスの入口にてお願いします。お子さんとお荷物を受け渡してください。

### ○お子さんやご家族の方が、濃厚接触の可能性のある場合、保育園にもお知らせください

保育園でも、保育活動の配慮、こまめな手洗い、換気、園内の消毒（床面、多くの方が手で触る場所、玩具等）職員のマスクの着用・健康チェック、等に努めています。



## 変更のお知らせ

○ 前期歯科健診：6/9(火)→10/13(火) 後期歯科健診：12/8(火)→2/9(火)

## 頭じらみ

頭じらみ=不潔ではありません。日頃から正しい認識を持って  
早めの発見と適切な対応をこころがけていきましょう  
保育園も一緒に対応させていただきます、お知らせください

### 頭じらみチェック法

成虫（2～4mm）は動きが早く見つけるのは難しいので卵を探します。後頭部や耳の後ろあたりにあることが多いので髪をかきあげて丹念に見てみましょう。卵と間違えやすいフケはすぐ取れますが、卵はなかなか取れません。



### <予防>

- ・時々髪を調べましょう
- ・髪は大人の手で丁寧に洗いましょう
- ・枕カバーやシーツはこまめに取り替えましょう

### <駆除>

- ・成虫は薬局に売っている駆除剤（スミスリンシャンプー）を使用し、家族全員一斉に行います
- ・卵は駆除剤が効かないので、数が多いときは髪を短く切って数を減らしてから、卵のついた毛ごと1本ずつハサミでカットします



～厚労省ホームページより抜粋～

## オンライン診療 が始まっています

(電話・オンライン診療の手順)

### 1. 診療内容の確認

(電話・オンライン診療を行っているか確認)

受診しようと考えている医療機関のホームページを確認するか、直接医療機関の窓口にて、電話やオンラインによる診療を行っているかご確認ください。

(かかりつけ医等または最寄りの医療機関)

まずは、普段からかかっているかかりつけ医等にご相談ください。

かかりつけ医等をお持ちでない方は、厚労省ホームページから電話・オンラインによる診療を行っている最寄りの医療機関にご連絡ください。

### 2. 事前の予約

(電話の場合) 電話の場合は、医療機関に電話し、保険証などの情報を医療機関に伝えたくて予約します。

(オンライン診療の場合) オンライン診療の場合は、医療機関によって予約方法は異なります。

詳しくは各医療機関のホームページをご覧ください。

(支払方法の確認) 予約の際に合わせて支払方法についても確認します。

### 3. 診療

(診療開始) 医療機関側から着信があるが、オンラインで接続され、診療が開始します。

(本人確認後、症状説明) まずは、受診を希望されているご本人であることを確認するために、求められた個人情報や症状等をご説明してください。電話やオンラインによる診療では診断や処方などが困難な場合があることにはご注意ください。

### 4. 診療後

(医療機関への来訪を推奨されたら) 医療機関に来訪して受診するよう推奨された場合は、必ず医療機関に直接かかるようにしてください。

(薬の処方を受けた場合) 薬が処方され、薬の配送を希望する場合は、薬を出してもらいたい最寄りの薬局を医療機関に伝えたくて、診察後、薬局に連絡してください。電話やオンラインによる服薬指導を受けられ、その後、薬が配送されます(薬局に来訪されて服薬指導を受ける必要がある場合もあります。)



～厚労省ホームページより抜粋～

生活環境の変化等でストレスを抱えている方へ  
厚労省や横浜市のホームページで相談窓口なども記載されています

### 1) SNS 心の相談について

～厚労省ホームページ：国民の皆さまへ（新型コロナウイルス感染症）より～

新型コロナウイルス感染症の影響による心の悩みについて、チャット形式で相談を受け付けています。

受付時間：平日（18時00分～21時30分）

土日祝日（14時00分～21時30分）

※新型コロナウイルス感染症に関する一般的な相談を行いたい方は都道府県等が設置している電話相談窓口、新型コロナウイルス感染症が疑われる方は、各都道府県が開設している帰国者・接触者相談センターにご相談下さい。

### 2) 日本小児科学会ホームページより抜粋

お子様と暮らしている皆様へ：

イライラした時の対処法やお子さんとのかかわり方などパンフレットで紹介されています。

健康面や経済面の心配が続き、先が見えない中、お子様の学校の休みも長くなり、親も子も不安が募り、気持ちが減入ってしまうことが増えておられるのではないのでしょうか…（続く）

1. 自分の苛立ちを知り、リラックスする方法です…（続く）など

## 人との接触を8割減らす 10のポイント (4/22 新型コロナウイルス感染症専門家会議より)

- 1 オンライン帰省 ビデオ通話で
- 2 スーパーは1人 または少人数で すいている時間に
- 3 ジョギングは 少人数で 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 4 待てる買い物は通販で
- 5 飲み会はオンラインで
- 6 診療は遠隔診療 定期受診は間隔を調整
- 7 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- 8 飲食は持ち帰り、宅配も
- 9 仕事は在宅勤務 通勤は医療・インフラ・物流など社会機能維持 のために
- 10 会話はマスクをつけて

### 3つの密を避けましょう

1. 換気の悪い密閉空間
2. 多数が集まる密集場所
3. 間近で会話や発声をする密接場面

**手洗い・味エチケット・換気や、健康管理** も同様に重要です

## 夜間 (午後9時から翌午前9時まで)の相談窓口 (以下の条件に該当し、急を要する場合)

※緊急を要する際には 119 番へ救急要請をしてください。

日中は「横浜市新型コロナウイルス感染症コールセンター」にご相談ください。

横浜市にお住いで次の条件に該当する方

- 新型コロナウイルス感染症と確定した患者と濃厚接触歴があり、発熱または咳などの呼吸器症状がある方
- 新型コロナウイルス感染症の流行が確認されている地域に渡航または居住してから 14 日以内に発熱 (37.5℃) かつ呼吸器症状がある方
- 新型コロナウイルス感染症の流行が確認されている地域に渡航または居住していたものと濃厚接触した 14 日以内に発熱 (37.5℃) かつ呼吸器症状がある方

上記の条件に該当する方からの相談のみの対応。(区役所の担当者が受け付け、福祉保健課の担当者から折り返し)

**金沢区**

**045-788-7878**

## ほけんだより臨時号 《参考資料》

### 新型コロナウイルス感染症に関する Q&A

～日本小児科学会予防接種・感染症対策委員会 ホームページより抜粋～

※4/20 時点で更新されておりましたのでお知らせします

Q 子どもの症状が新型コロナウイルスによるものかもしれないと思ったら早めに医療機関を受診した方がいいですか？

A 現時点 (4/12) において、国内で新型コロナウイルスに感染している小児は徐々に増えつつありますが、ほとんどは家庭内で保護者からうつったものです。また、他の病原体による感染症の可能性も十分ある状況です。地域による差がありますので、お住いの地域の保健所などの情報にご注意ください。

…以下同文

Q 保育所、幼稚園、学校などに行くことは控えたほうが良いのでしょうか

A 子どもへの感染の多くは同居している成人 (保護者) 感染者からの伝播によるものです。保育士からの子どもの感染や子供同士の感染は少なく、保育所、幼稚園、学校などへの通園、通学を自主的に控える理由はありません。しかしながら、地域で小児の患者が発生した場合、またはそれが想定される場合には、一定期間、休園や休校になる可能性があります。今後の流行状況に応じて、臨機応変な対応が必要となりますので、お住まいの地方自治体からの指示に従ってください。

…以下同文

Q 学校が休校となりましたが、子どもは外出や友達と遊ぶことを避けたほうが良いのでしょうか？

A (追加文) 外出自粛要請が出ている地域では以下のことを守りましょう

- 同居している兄弟、家族等同士で遊ぶこと
- 屋外では、他人との接触を避けること

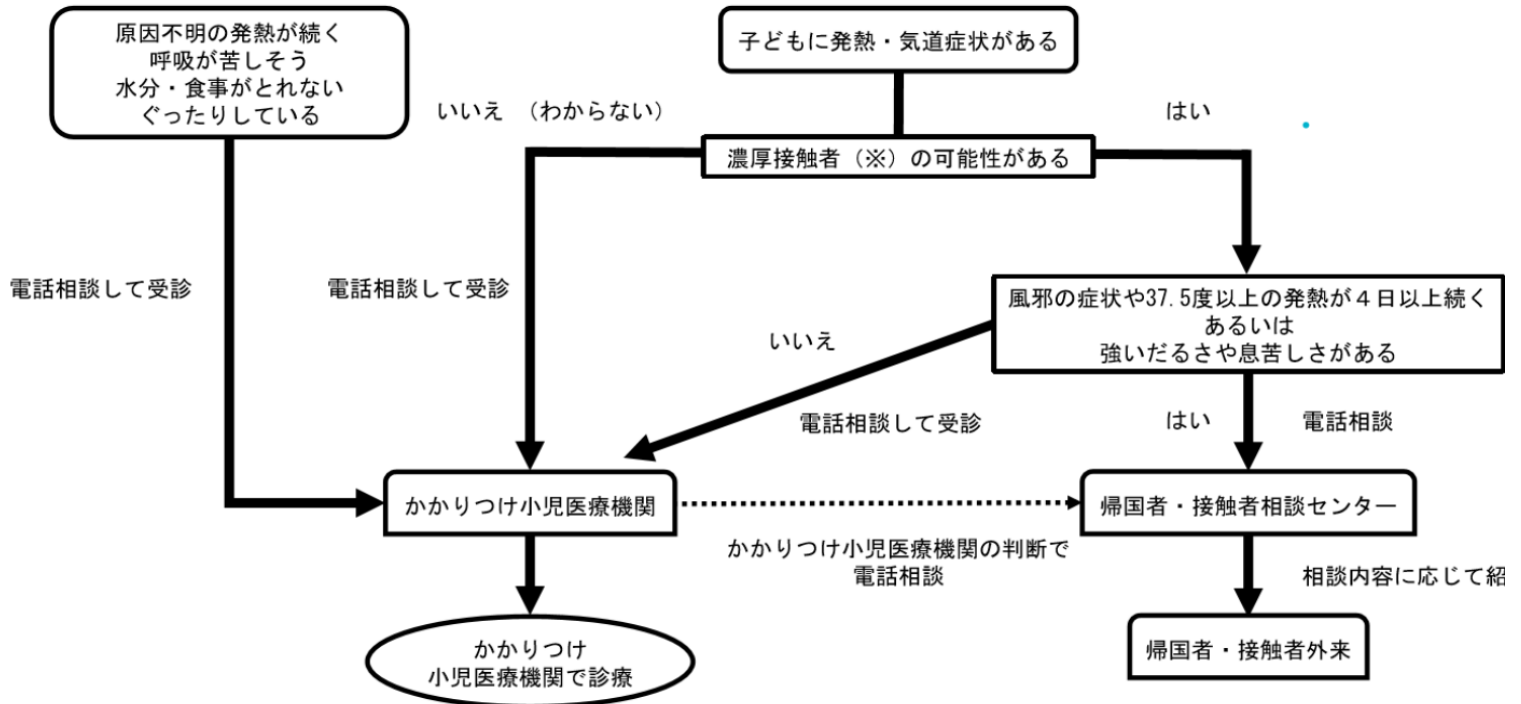
…以下同文

Q 乳幼児健診や予防接種を遅らせたほうが良いですか？

A (追加文) 感染者が多く緊急事態宣言が発出されている地域では集団での健診や予防接種を行う体制を整備する事は困難だと思えます。

…以下同文

## こどもの相談・受診の流れ



「濃厚接触者」とは、「患者（確定例）」の感染可能期間に接触した者のうち、次の範囲に該当する者である。

- 患者（確定例）と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があった者
- 適切な感染防護無しに患者（確定例）を診察、看護若しくは介護していた者
- 患者（確定例）の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者
- その他：手で触れることの出来る距離（目安として1メートル）で、必要な感染予防策なしで、「患者（確定例）」と15分以上の接触があった者（周辺の環境や接触の状況等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断する）。

「患者（確定例）」の感染可能期間の定義について次のとおり変更

- 発熱及び咳・呼吸困難などの急性の呼吸器症状を含めた新型コロナウイルス感染症を疑う症状（※）を呈した2日前から隔離開始までの間、とする。

※発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐など  
(国立感染症研究所 感染症疫学センター より 4/20版)